



“職人への私のこだわり”

ミヤワキホームの職人は皆、私と気がピッタリ合います。家づくりの考え方・取り組み方が、私と同じだからです。人生で一番大きな買い物になる「家」を建てられるお客様の気持ちになり、幸せを願って仕事ができる職人達。そのために、熟練の棟梁は、木の一本一本の癖を読み、スミを打ち、そして手彫りで仕上げます。建物は木組み、木組みは人組みというように、「家」は職人達が心と力を合わせ、その技によって造り上げられます。そんな本物の家を造れる本物の職人達、それが私の自慢です。

ミヤワキホーム 社長 宮脇悦夫



節があってもいい。 日本の山の木で家を建てたい。

戦後植林をした杉の人工林は伐採をして手入れをこそ丈夫に育つのですが、この40年間山は放置され荒れ放題です。手入れがされず伸び放題になった木々は、根元に太陽の日が当たらず、下草が生えず、降った雨が即川に流れ出し、濁った川の水が富山湾の豊富な定置網漁場をドンドン悪くしています。子供達の未来のために私達のできることは、気候風土に合った日本の山の木で家を建て、少しでも環境を守ることです。豊かな山の木々が伐採期を迎え、私達を待っています。



●同時開催●

■雨楽シリーズ 高岡の家

梅雨どき体感会

■雨楽シリーズ Y様宅

高岡の家までお越しください。近くですのでご案内致します。

構造見学会

6/23±24日 10:00~17:00

ふしぎな花倶楽部 インストラクター
押し花アーティスト ★体験コーナーもあります。
橋本烈子 押し花教室作品展

【雨楽シリーズ2 高岡の家】

かつての日本の家に確かにあったもの。本物の木と紙と土で造った家、時を経てなお趣を増す家、深い軒が陰影を描く家、応接の場になったり子供の遊び場になったりさまざまな機能を持った土間、家族の笑顔があふれる居間、開放したり仕切ったりしながら日々の暮らしに対応できる間取り、どこにいても家族の気配が感じられる空間。こうした家で子供たちは、家族の中での自分の位置や立場、思いやりや優しさ、絆や情緒を、五感で学びながら成長しました。

今一度とり戻したいと思います。日本の風土・文化・歴史に根ざした本当の意味での日本の住まいの原形。職人たちが精魂傾けた手仕事で光る家を造りたい。そんな思いを込めて雨楽シリーズは建てています。

【会場案内】



<http://www.miyawakihome.com/>

■設計・施工 ●建設業許可/富山県知事許可(般-8)第8699号
●一級建築士事務所/富山県知事登録(4)第930号
人と人とのつながりを大切に

ミヤワキホーム
株式会社 **ミヤワキ建設**
MIYAWAKI GROUP

〒933-0826 高岡市佐野1400番地の1 TEL 0766-26-2581